Ⓐ　令和元年度（2019 年度）　第 1 次試験問題

経済学・経済政策

1 日目　9：50～10：50

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙に触れてはいけません。
2. マークシートについての注意事項は次のとおりです。
　これらの事項を守らない場合、採点されませんので、注意してください。
（1）HB またはＢの鉛筆またはシャープペンシルを使用して、○部分をはみ出さないように、正しくマークしてください。鉛筆またはシャープペンシル以外の筆記用具を使用してはいけません。

良い例	悪い例				
●	⊖	▨	⊗	⊙	◯ うすい

（2）解答は選択肢(解答群)から１つ選び、所定の解答欄にマークしてください。
（3）解答を修正する場合は、プラスチック製の消しゴムで消しあとが残らないようにきれいに消して、消しくずをマークシートから払い落としてください。
（4）マークシートに必要事項以外は記入しないでください。
（5）マークシートを汚したり、折ったりしないように注意してください。
（6）マークシートは、必ず提出してください。持ち帰ることはできません。
3. 監督員の指示に従って、マークシートの所定欄に、受験票記載の受験番号と生年月日を、注意事項を参照のうえ、記入、マークしてください。記入、マークが終わったら再確認をして、筆記用具を置き、試験開始の合図があるまでお待ちください。
4. 電卓、携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等の通信機器および電子機器は、机上に置くことも、使用(着用)することもできません。必ず電源を切ったうえでバッグ等にしまってください。
5. 試験開始後 30 分間および試験終了前 5 分間は退室できません。（下記参照）
6. 試験終了の合図と同時に必ず筆記用具を置いてください。また、マークシートの回収が終わり監督員の指示があるまで席を立たないでください。
7. 試験時間中に体調不良などのやむを得ない事情で席を離れる場合には、監督員に申し出てその指示に従ってください。
8. その他、受験に当たっての注意事項は、受験票裏面等を参照してください。

＜途中退室者の方へ＞

試験開始後 30 分を経過してから終了 5 分前までの間に退室する場合は、マークシートと受験票を監督員席まで持参して、マークシートを提出してから退室してください。なお、その際には、問題用紙も、表紙の下部に受験番号を記入したうえであわせて持参してください。途中退室時は問題用紙を試験室から持ち出すことはできませんので、問題用紙も監督員が回収します。

問題用紙は、当該科目の試験終了後に該当する受験番号の席に置いておきますので、必要な方は当該科目の試験終了後 20 分以内に取りに来てください。それ以降は回収します。回収後はお渡しできません。なお、問題用紙の紛失については責を負いませんのでご了承ください。

受験番号：

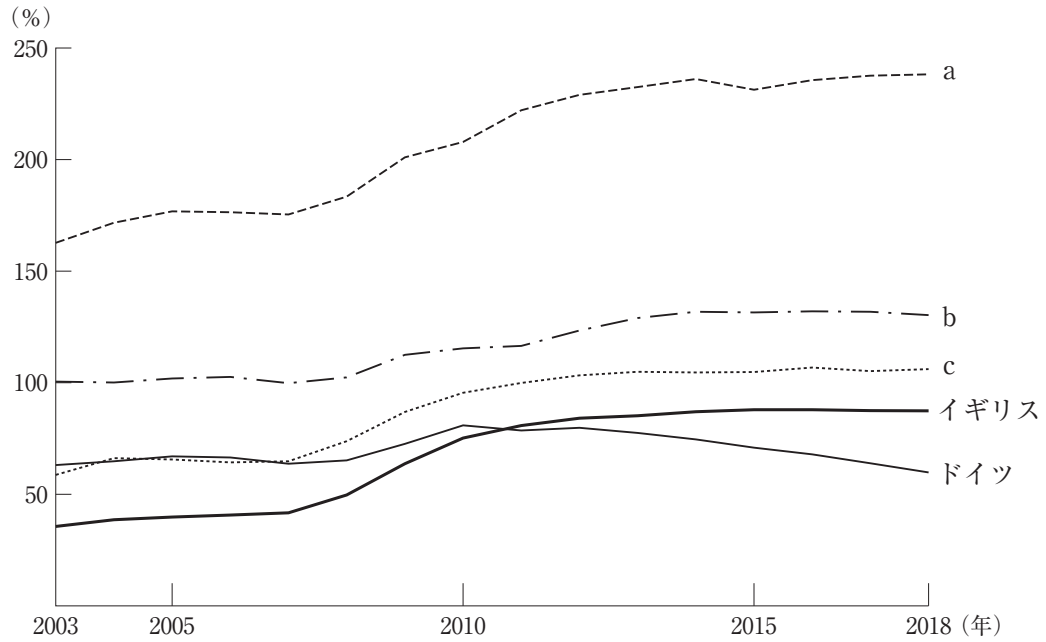
（途中退室する場合は、上の欄に受験番号を必ず記入してください。）

Ⓐ

第 1 問

下図は、政府の債務残高(対 GDP 比)の国際比較である。

図中の a ～ c に該当する国の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



出所：財務省『日本の財政関係資料』(平成 30 年 10 月)

〔解答群〕

ア　a：アメリカ　　b：イタリア　　c：日本

イ　a：イタリア　　b：日本　　c：アメリカ

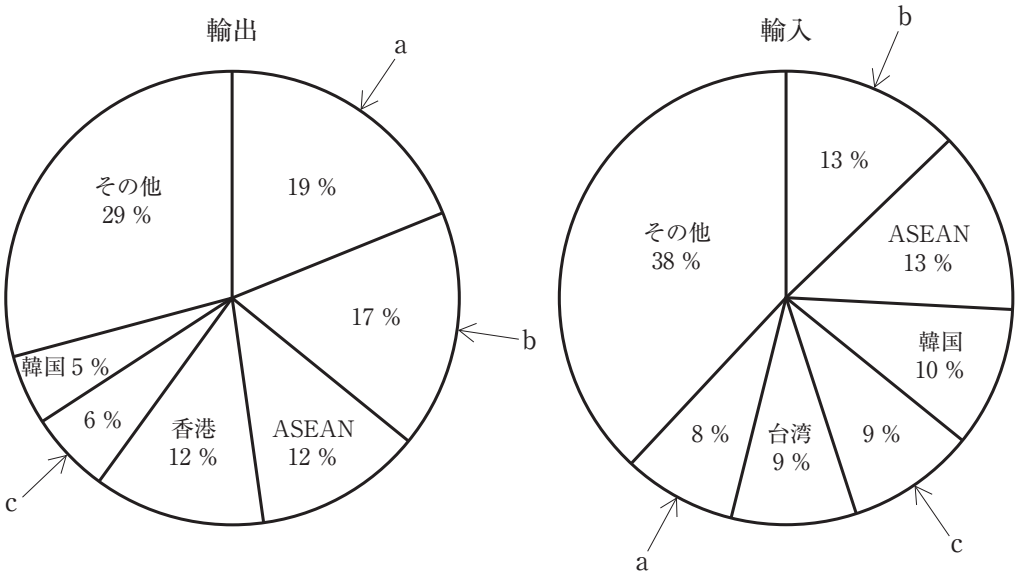
ウ　a：日本　　b：アメリカ　　c：イタリア

エ　a：日本　　b：イタリア　　c：アメリカ

第 2 問

国際経済に大きな影響を与える国の 1 つとして、中国の経済動向は重要である。下図は、中国の貿易相手国・地域のシェア(2017 年)を示している。

図中の a ～ c に該当する国・地域の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



出所：内閣府『世界経済の潮流』(2018 年 I)

〔解答群〕

ア	a ：EU	b ：アメリカ	c ：日本
イ	a ：EU	b ：日本	c ：アメリカ
ウ	a ：アメリカ	b ：EU	c ：日本
エ	a ：アメリカ	b ：日本	c ：EU

第 3 問

国民経済計算は、総需要をいくつかの項目に区分している。これらの項目を見ることによって、より詳細に総需要の状況を把握することができる。

国民経済計算における総需要に関わる恒等式として、最も適切なものはどれか。

ア　公的需要＝公的固定資本形成＋公的在庫変動

イ　国内需要＝民間需要＋公的需要＋財貨・サービスの輸入

ウ　総固定資本形成＝民間住宅＋民間企業設備

エ　民間需要＝民間最終消費支出＋民間住宅＋民間企業設備＋民間在庫変動

第 4 問

消費がどのようにして決まるかを理解することは、経済政策の手段を検討する際にも、また、景気動向を予測する上でも重要である。一般に、消費の決定に所得が影響すると考えられているが、具体的な影響の仕方についてはいくつかの考え方がある。

消費の決定に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　恒常所得仮説では、一時金の支給によって所得が増加しても、消費は増加しない。

イ　絶対所得仮説によるケインズ型消費関数では、減税によって可処分所得が増加しても、消費は増加しない。

ウ　絶対所得仮説によるケインズ型消費関数では、定期給与のベースアップによって所得が増加しても、消費は増加しない。

エ　ライフサイクル仮説では、定期昇給によって所得が増加しても、消費は増加しない。

第 5 問

下図は、開放経済における生産物市場の均衡を表す 45 度線図である。直線 AD は総需要線であり、総需要 AD は以下によって表される。

$$AD = C + I + G + X - M$$

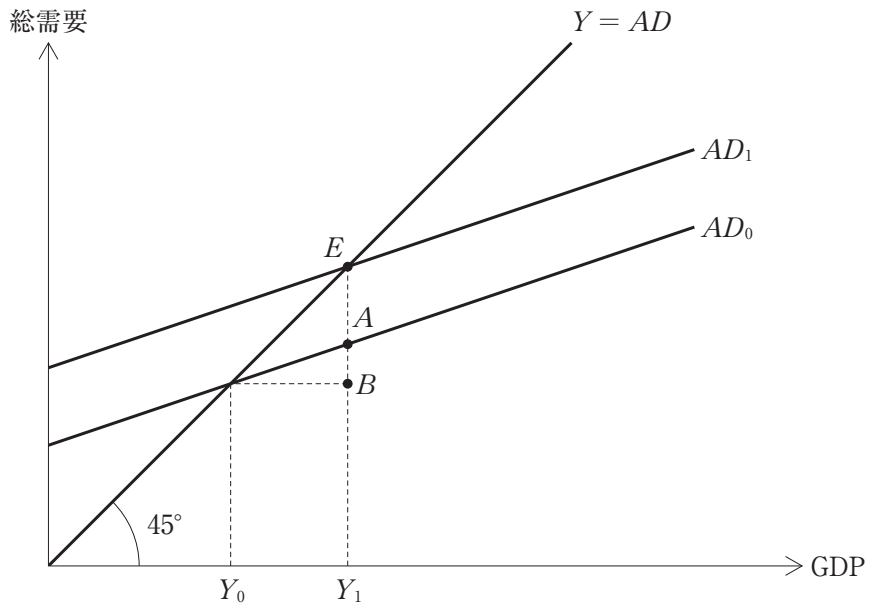
$$C = \overline{C} + c(Y - T)$$

$$I = \overline{I} - br$$

$$M = mY$$

(AD：総需要、C：消費、$\overline{C}$：基礎消費、c：限界消費性向$(0 < c < 1)$、Y：所得、T：租税、I：投資、$\overline{I}$：独立投資、b：投資の利子感応度$(b > 0)$、r：利子率、G：政府支出、X：輸出、M：輸入、m：限界輸入性向$(c > m)$)

この図に基づいて、下記の設問に答えよ。



（設問１）

総需要線が AD_0 から AD_1 にシフトするときの乗数効果は $\frac{EB}{EA}$ によって表される。乗数効果を小さくするものとして、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　限界消費性向の上昇
b　限界消費性向の低下
c　限界輸入性向の上昇
d　限界輸入性向の低下

〔解答群〕

ア　a と c
イ　a と d
ウ　b と c
エ　b と d

（設問２）

均衡 GDP は 45 度線と総需要線の交点によって与えられる。均衡 GDP の変化に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　減税は、総需要線の傾きを急にすることを通じて、均衡 GDP を増やす。
イ　政府支出の拡大は、総需要線の上方への平行移動を通じて、均衡 GDP を増やす。
ウ　輸出の減少は、総需要線の傾きを緩やかにすることを通じて、均衡 GDP を減らす。
エ　利子率の上昇は、総需要線の上方への平行移動を通じて、均衡 GDP を増やす。

第 6 問

日本経済は、日本銀行による金融政策から影響を受けている。貨幣に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　中央銀行が買いオペを実施すると、マネタリー・ベースが増加する。

b　マネー・ストックＭ１は、現金通貨、預金通貨、準通貨、譲渡性預金の合計である。

c　マネー・ストックをマネタリー・ベースで除した値は「信用乗数」と呼ばれる。

d　準備預金が増えると、信用乗数は大きくなる。

〔解答群〕

ア　a と c

イ　a と d

ウ　b と c

エ　b と d

第7問

為替レートの決定に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　金利平価説によると、日本の利子率の上昇は円高の要因になる。
b　金利平価説によると、日本の利子率の上昇は円安の要因になる。
c　購買力平価説によると、日本の物価の上昇は円高の要因になる。
d　購買力平価説によると、日本の物価の上昇は円安の要因になる。

〔解答群〕

ア　aとc
イ　aとd
ウ　bとc
エ　bとd

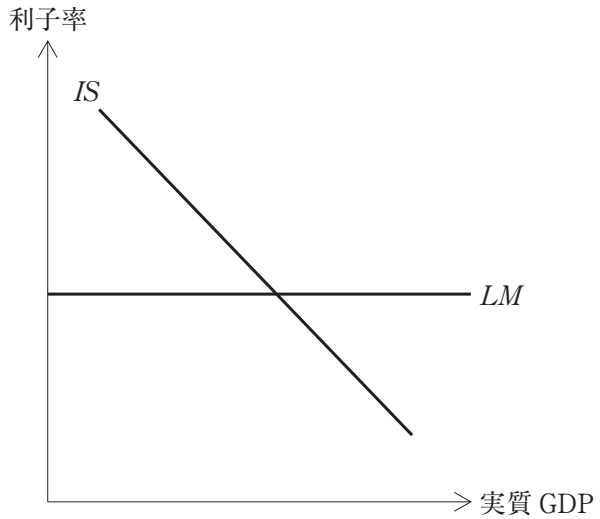
第 8 問

総需要－総供給分析の枠組みで、財政・金融政策の効果と有効性を考える。

下記の設問に答えよ。

（設問 1 ）

「流動性のわな」の状況下にあるときの *LM* 曲線は、下図のように水平になる。このときの総需要曲線に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　物価が下落しても、利子率が低下しないため、投資支出は不変である。したがって、総需要曲線は垂直になる。

イ　物価が下落すると、利子率が低下して、投資支出が増加する。したがって、総需要曲線は右下がりになる。

ウ　物価が下落すると、利子率は低下しないが、投資支出が増加する。したがって、総需要曲線は右下がりになる。

エ　物価が下落すると、利子率は低下するが、投資支出は不変である。したがって、総需要曲線は垂直になる。

（設問２）

「流動性のわな」の状況下における財政政策と金融政策の効果と有効性に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　政府支出を増加させても、クラウディング・アウトによって総需要は不変である。したがって、物価水準も実質 GDP も当初の水準から変化しない。

b　政府支出の増加は、総需要を拡大させる。その結果、物価水準が上昇し、実質 GDP も増加する。

c　名目貨幣供給の増加は、総需要を変化させない。したがって、物価水準も実質 GDP も当初の水準から変化しない。

d　名目貨幣供給の増加は、総需要を拡大させる。その結果、物価水準が上昇し、実質 GDP も増加する。

〔解答群〕

ア　a と c

イ　a と d

ウ　b と c

エ　b と d

第 9 問

自然失業率仮説に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　インフレと失業の間には、短期的にも長期的にも、トレード・オフの関係が成立する。

b　自然失業率とは、非自発的失業率と自発的失業率の合計である。

c　循環的失業の拡大は、実際のインフレ率を抑制する。

d　政府による総需要拡大策は、長期的にはインフレを加速させる。

〔解答群〕

ア　a と b

イ　a と d

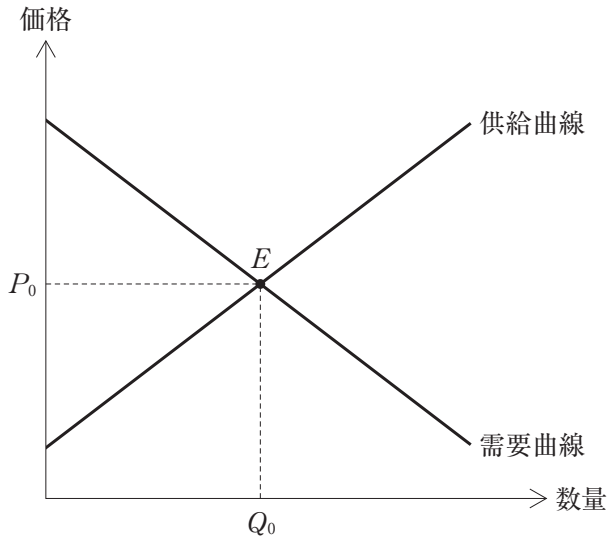
ウ　b と c

エ　c と d

第10問

市場取引から発生する利益は、「経済余剰」といわれる。この経済余剰は、売り手にも買い手にも生じ、売り手の経済余剰は「生産者余剰」、買い手の経済余剰は「消費者余剰」と呼ばれる。

下図に基づき、需要曲線または供給曲線のシフトに伴う余剰の変化に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。なお、点 E が初期の均衡を示している。



a　所得の増加によって需要曲線が右方シフトすると、生産者余剰は減少する。

b　技術進歩によって供給曲線が右方シフトすると、消費者余剰は増加する。

c　好みの変化によって需要曲線が左方シフトすると、生産者余剰は減少する。

d　原材料費の上昇によって供給曲線が左方シフトすると、消費者余剰は増加する。

〔解答群〕

ア　a と b

イ　a と d

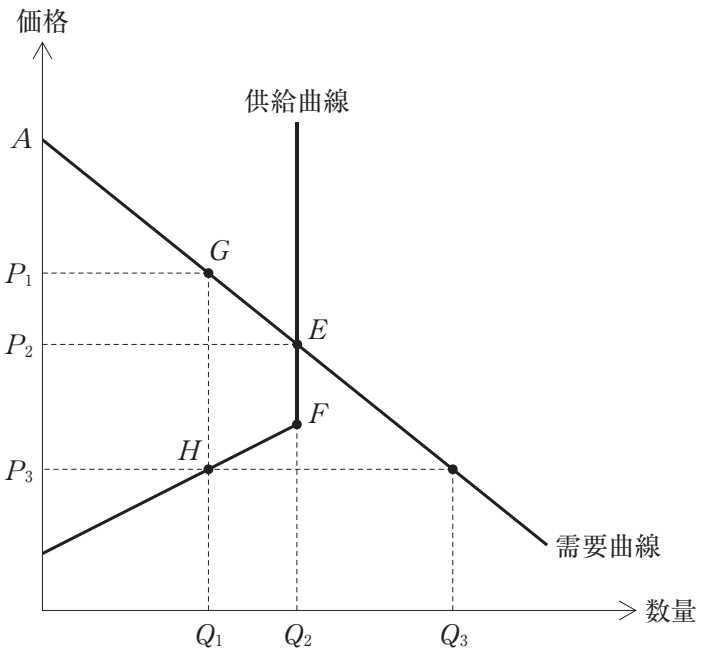
ウ　b と c

エ　c と d

第11問

下図は、供給曲線の形状が特殊なケースを描いたものである。座席数に上限があるチケットなどは、ある一定数を超えて販売することができないため、上限の水準において垂直になる。なお、需要曲線は右下がりであるとする。

この図に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　供給曲線が垂直になってからは、生産者余剰は増加しない。

イ　このイベントの主催者側がチケットの価格を P_1 に設定すると、超過需要が生じる。

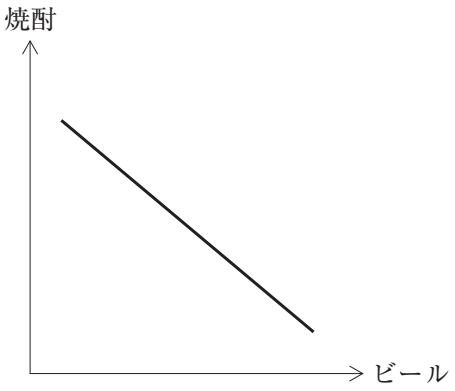
ウ　チケットが P_3 で販売されると、社会的余剰は均衡価格の場合よりも □$GEFH$ の分だけ少ない。

エ　チケットが Q_1 だけ供給されている場合、消費者は最大 P_2 まで支払ってもよいと考えている。

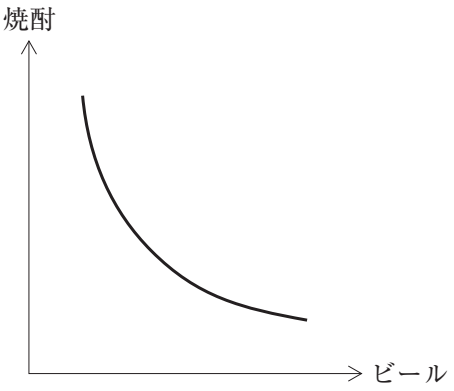
第12問

Ａさんは、夕食時にビールと焼酎を飲むことにしている。Ａさんの効用水準を一定とした場合、ビールを１杯余分に飲むことと引き換えに減らしてもよいと考える焼酎の数量が、徐々に減ることを描いた無差別曲線として、最も適切なものはどれか。

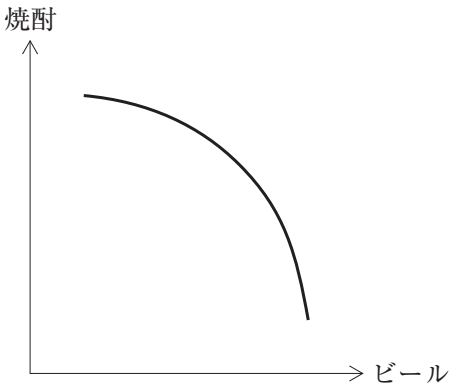
ア



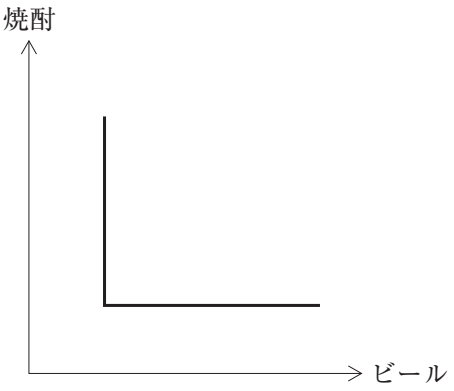
イ



ウ



エ



第13問

ここでは、ある財の消費者が、学生とそれ以外の一般消費者に分けられるものとする。このとき企業は、学生とそれ以外の一般消費者に対して異なる価格をつけることができる。また、学生は価格に対して弾力的である。

市場のパターンと、企業の価格設定に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　この財の市場は競争的であり、学生に対する価格を引き上げると、企業収入が増加する。

イ　この財の市場は競争的であり、学生に対する価格を引き下げると、企業収入が増加する。

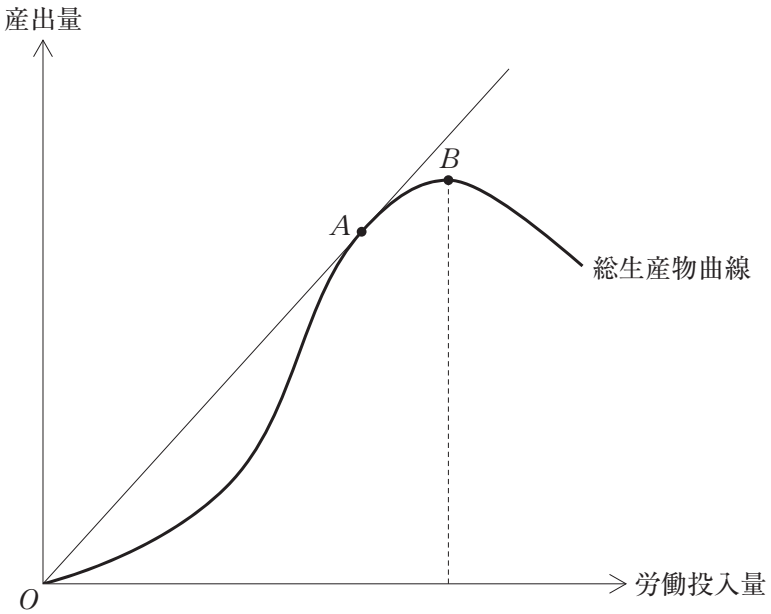
ウ　この財の市場は不完全競争であり、学生に対する価格を引き上げると、企業収入が増加する。

エ　この財の市場は不完全競争であり、学生に対する価格を引き下げると、企業収入が増加する。

第14問

労働と生産水準の関係について考える。労働は、生産水準に応じてすぐに投入量を調整できる可変的インプットである。資本投入量が固定されているとき、生産物の産出量は労働投入量のみに依存し、下図のような総生産物曲線を描くことができる。

この図に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　労働投入量を増加させるほど、総生産物は増加する。

イ　労働の限界生産物は、原点 O から点 A の間で最小を迎え、それ以降は増加する。

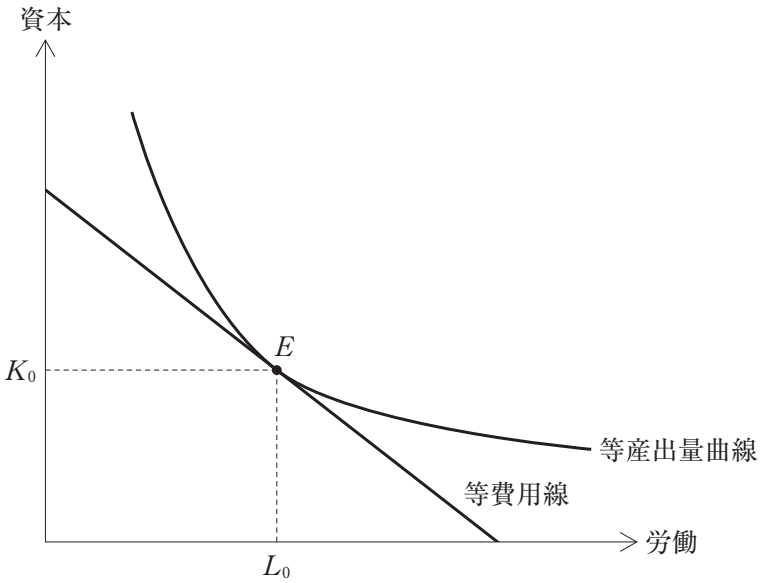
ウ　労働の平均生産物と限界生産物は、点 A で一致する。

エ　労働の平均生産物は、点 A において最小となり、点 B において最大となる。

第15問

下図は、産出と費用の関係を描いたものである。労働と資本の両方を可変的インプットとして、生産要素の投入と生産物の産出との関係を描いたものが等産出量曲線である。また、等費用線は、一定の費用のもとで労働と資本をどのくらい投入することが可能かを表している。

この図に基づいて、下記の設問に答えよ。



（設問１）

等費用線のシフトに関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　資本のレンタル価格が上昇した場合、横軸の切片は不変のままで、縦軸の切片が下方に移動する。

イ　賃金率が下落した場合、縦軸の切片は不変のままで、横軸の切片が左方に移動する。

ウ　賃金率の上昇と同じ割合で資本のレンタル価格が下落すれば、等費用線の傾きは変わらない。

エ　費用が増加すると、等費用線が左方に平行移動する。

（設問２）

等費用線が右方に平行移動した場合の記述として、最も適切なものはどれか。

ア　新しい等費用線における費用最小化は、点Eと費用は同じであるが、賃金率と資本のレンタル価格がともに高い水準で達成される。

イ　新しい等費用線における費用最小化は、点Eよりも産出量が高い水準で達成される。

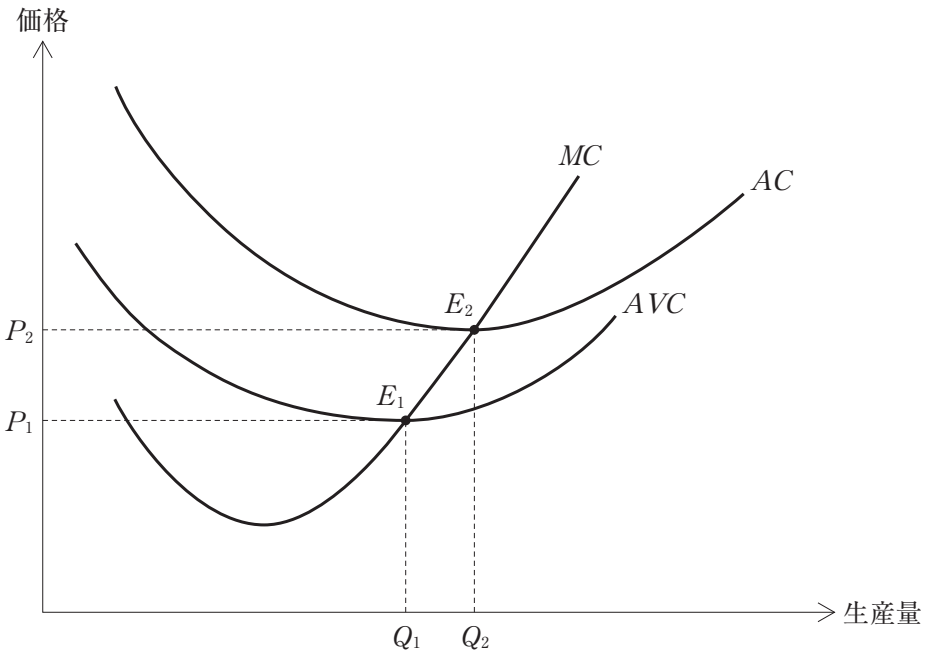
ウ　新しい等費用線における費用最小化は、点Eよりも産出量が低い水準で達成される。

エ　新しい等費用線における費用最小化は、点Eよりも労働と資本がともに少ない水準で達成される。

第16問

短期の完全競争市場における、価格と最適生産の関係を考える。下図には、限界費用曲線 MC、平均費用曲線 AC、平均可変費用曲線 AVC が描かれている。

この図に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　価格が P_1 と P_2 の間に与えられると、固定費用はすべて損失になる。

イ　価格が P_1 より低い場合、操業を停止することで損失を固定費用のみに抑えることができる。

ウ　価格が P_2 より高い場合、総費用が総収入を上回る。

エ　平均固定費用は、生産量の増加に応じて上昇する。

第17問

海洋資源などの共有資源に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　共有資源の消費に対する無償の許可は、共有資源の消費の効率化につながる。
b　共有資源の消費に対する有償の許可は、共有資源の消費の効率化につながる。
c　共有資源は、消費に競合性があるが、排他性のない財として定義できる。
d　共有資源は、消費に排他性があるが、競合性のない財として定義できる。

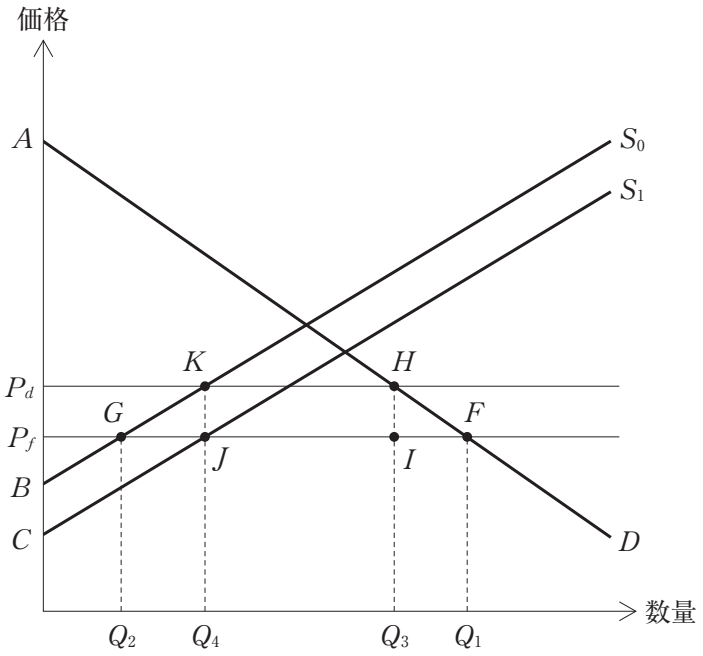
〔解答群〕

ア　aとc
イ　aとd
ウ　bとc
エ　bとd

第18問

下図は、産業保護という観点から、輸入関税と生産補助金の効果を描いたものである。輸入関税をかける場合、この財の国内価格は P_f から P_d へと上昇する。また、生産補助金を交付する場合、この財の供給曲線は S_0 から S_1 へとシフトする。

この図に基づいて、下記の設問に答えよ。



（設問１）

輸入関税をかけた場合、また、生産補助金を交付した場合の需要量と供給量に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　輸入関税をかけた場合の需要量は Q_1 である。

イ　輸入関税をかけた場合の供給量は Q_2 である。

ウ　生産補助金を交付した場合の需要量は Q_3 である。

エ　生産補助金を交付した場合の供給量は Q_4 である。

（設問２）

輸入関税と生産補助金による社会的余剰の比較に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　□*BCJK* の分だけ、生産補助金の方が輸入関税よりも損失が少なく、産業保護の政策としてより効果的である。

イ　□*FGKH* の分だけ、輸入関税の方が生産補助金よりも損失が少なく、産業保護の政策としてより効果的である。

ウ　△*FIH* と △*GJK* の分だけ、輸入関税の方が生産補助金よりも損失が少なく、産業保護の政策としてより効果的である。

エ　△*FIH* の分だけ、生産補助金の方が輸入関税よりも損失が少なく、産業保護の政策としてより効果的である。

第19問

情報の非対称性がもたらすモラルハザードに関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　雇用主が従業員の働き具合を監視できないために従業員がまじめに働かないとき、この職場にはモラルハザードが生じている。

b　失業給付を増加させることは、失業による従業員の所得低下のリスクを減らすことを通じて、モラルハザードを減らす効果を期待できる。

c　食堂で調理の過程を客に見せることには、料理人が手を抜くリスクを減らすことを通じて、モラルハザードを減らす効果を期待できる。

d　退職金の上乗せによる早期退職の促進が優秀な従業員を先に退職させるとき、この職場にはモラルハザードが生じている。

〔解答群〕

ア　aとb

イ　aとc

ウ　bとd

エ　cとd

第20問

規模に関する収穫一定を想定するとき、経済学では、この性質を満たすものとして以下のようなコブ=ダグラス型生産関数をしばしば利用する。この生産関数に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

$$Y = AN^{\alpha}K^{1-\alpha}$$

（Y：生産量、N：労働投入量、K：資本投入量、A：技術水準、$0 < \alpha < 1$、$A > 0$）

〔解答群〕

ア　$1 - \alpha$ は、労働分配率を意味する。

イ　資本投入量と労働投入量がいずれも 2 倍になると、生産量も 2 倍になる。

ウ　労働投入量が増加すると、労働と資本の代替の弾力性は逓減する。

エ　労働の成長率と資本の成長率の和は、「全要素生産性」と呼ばれる。

第21問

費用便益分析による公共事業の評価基準は、純便益の大きさである。

ある町では、市街地にある老朽化した公共施設のマネジメントとして、市街地から郊外へ移転した上で新築する方法と、その場所のままでリフォームする方法を検討している。なお、現在の公共施設は、市街地に所在することが理由で、近隣に道路渋滞を発生させている。この道路渋滞は、公共施設が市街地から郊外へ新築移転することにより解消される。

新築の場合とリフォームの場合の、それぞれの費用や便益などは、下表のとおりとする。ただし、利子率はゼロとする。このとき、費用便益分析によって2つの方法を検討した結果として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

新築		リフォーム	
便益	1億円	便益	1億円
費用	8,000万円	費用	5,000万円
渋滞緩和のメリット	4,000万円	渋滞のデメリット	4,000万円

〔解答群〕

ア　現状のままでよい。

イ　新築を選ぶのが望ましい。

ウ　どちらを選んでも同じである。

エ　リフォームを選ぶのが望ましい。